



2020年5月7日発行

号外

3区総支部版  
臨時号

## コロナ対策特集号

愛知3区(昭和区・緑区・天白区)地域版  
連絡先: 立憲民主党愛知県第3区総支部  
総支部長 近藤昭一  
〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371  
<http://www.kon-chan.org>

# 新型コロナウイルスに対して、生命を守る徹底的な対策を！

立憲民主党の 近藤昭一 衆議院議員は、生活に密着したまっとうな政治を実現するため頑張っています。新型コロナウイルス対策について、現在の状況を語っていただきました。



拝啓 会報を読んでいただきありがとうございます。 「緊急事態宣言」が5月31日まで延長されましたが、皆さんいかが過ごされておられるでしょうか。 1日に政府の専門家会議がまとめた提言は新型コロナウイルスの新たな感染者は減っているとしつつも、減り具合が目指したほどではなく、医療体制も逼迫(ひっばく)していると指摘しました。そして、長期の対応が迫られ、感染リスクが高い3密を避け、接触機会を減らす「新たな生活様式」の定着が呼びかけられたのです。

愛知県は4月16日に全国が緊急事態宣言の対象地域となった際、東京都等とともに特定警戒都道府県に指定され、5月4日の決定でも継続指定されました。その他の残る34県は一定の感染防止策を前提に、社会・経済活動の再開が一部容認され、14日をめどに感染状況などを分析し、解除の前倒しが検討されるということです。

この非常事態に対し、私たち野党も連日の対策会議を行ってきました(現在は、少人数やインターネット

による会議などの方式を主に採っています)。また、党愛知県連にも新型コロナウイルス対策連絡会議を発足させ、医療関係者、教育関係者、中小企業の経営者をはじめ、事業者や個人、全ての皆さんから様々な課題をお聞きし、関係部署へ伝え、対策に役立てる活動を行っています。

新型コロナウイルス危機は、一人ひとりが自覚を持ち、すべての人が協力して初めて乗り越えられます。人の密集する場所を避ける、まめに手を洗う、消毒する、マスクを正しく使う、睡眠を十分とる、食事をキチンととる等、できることは全てするということが必要です。増加する感染者の医療機関の確保、休校となっている子どもたちの教育等、発生する全ての課題に対してきちんと取り組み、障がいのある方やかろうじて最低限度の生活を維持しておられる方など、見えにくいところへの対応もしっかりとしていかなければなりません。

10万円給付を含む令和2年度補正予算は4月30日に成立しましたが、野党が提出した組み換え動議は受け入れられませんでした。感染拡大のくい止め、補償等の対策を確実に実行していくには不十分であり、早期の二次補正が必要と考えます。一世帯あたり30万円給付から一人あたり10万円給付への突然の施策変更など、政府の政策打ち出しはあまりにも遅く、場当たりのことは遺憾であり、指摘しておかなければなりません。

早期の終息を目指し、命を守り、生活を守り、この国難とも言われる状況に対処していくため、これからも皆さんの声を大切に頑張っています!これからも皆さんの声を大切に頑張っています!

敬具

2020年5月7日

衆議院議員 近藤昭一

## ◇「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」について

2月13日の第一弾「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」以来、「生活不安に対応するための緊張措置」として、◇個人向け緊急小口資金の特例拡大◇公共料金の支払い猶予等◇国税・社会保険料納付の減免・猶予等◇地方税・消費税の徴収猶予等◇「持続化給付金」◇運転免許の更新、年金の納付期限や手続き変更など各種の行政手続きの期限延長などが公表されています。

これらの新型コロナウイルス対策連関の情報や支援については、日々更新されています。下記にまとめて掲載しますので、該当される個所で最新の情報を検索してみてください。

1.官邸ホームページ 新型コロナウイルス感染症対策情報(総合的に掲載) [www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)

2.自治体独自の取り組みについて

①名古屋市HP [www.city.nagoya.jp](http://www.city.nagoya.jp)

②愛知県HP [www.pref.aichi.jp](http://www.pref.aichi.jp)

3.立憲民主党のホームページでも対策をわかりやすく紹介  
立憲民主党特設ページ

新型コロナウイルス 命と暮らしを守るための対策ページ  
<https://cdp-japan.jp/covid-19/>



どうぞ、それぞれは、リンクが張られており複雑なところもありますが、是非とも活用していただきたいと思えます。

4. 近藤事務所でよく利用しているのが

◇NHK特設サイト「新型コロナウイルス」

[www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/latest-news/](http://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/latest-news/)

◇永野海弁護士のホームページ

「永野 海 新型コロナウイルス対策支援カード 最新版 [naganokai.com/c-card/](http://naganokai.com/c-card/)

5. 近藤昭一事務では、支援策をわかりやすくまとめ4月25日付facebookとホームページで紹介しています。

なお、3月19日に、「新型コロナウイルス対策 政府・与野党連絡協議会」が発足し、第一回協議が行われ、継続して協議が行われています。上記で紹介されている対策が速やかに受けられるよう受付窓口の体制強化、審査の迅速化を求めています。また、自粛(イベント、外出)要請を受け、苦境に陥っている事業者・個人には、速やかで思い切った一体化補償が必要であり、野党合同で政府に対し、要請と補償を一体化することを求め、PCR検査の充実を図る法案や家賃猶予法案等も提出しました。さらに、医療体制支援や補償が十分でない今回の補正予算に対して、第2次の補正予算を求めています。予算の組み換え動議も提出しました。引き続き、関係部門に対して要望してまいりますので、皆さんのご意見ご要望をお寄せください。

### 専門家会議「新しい生活様式」の実践例

#### 基本的な感染対策

- ・ 外出時にはマスク 遊びに行くなら屋外
- ・ 人との間隔はできるだけ2メートル空ける
- ・ 会話は可能なかぎり対面を避ける
- ・ 帰宅後はまず手・顔を洗う 手洗いは丁寧に
- ・ 流行している地域からの移動を控える

#### 日常生活

- ・ こまめな手洗い・消毒・換気
- ・ 「密閉・密集・密接」の回避
- ・ 屋内 会話の際 症状なくてもマスク着用を

#### 生活の場面ごとの例

- ・ 買い物はひとり・少人数ですいた時間に素早く
- ・ 交通機関を使うときは会話控えめに 混んでいる時間帯避ける
- ・ 食事は持ち帰り・出前など利用し大皿を避ける

#### 働き方のスタイル

- ・ テレワークや時差通勤
- ・ 会議・名刺交換はオンラインで
- ・ 対面で打ち合わせをする際には換気マスクをつける

## ◇「医療現場」を絶対に守らなければならない!

医療現場で頑張っている皆さんに心から敬意と感謝を表します。皆さんには大変な負担がかかっているだけでなく、時に差別的な場面に遭遇されておられます。重大な人権問題であり、そうしたことの防止策も行っていかなければなりません。

そして、その重要な医療現場で、マスクやゴーグル、防護服、人工呼吸器、人工心肺が不足しており、医療従事者が危険にさらされています。事業者への生産要請や海外との連携による調達を強く求めています。

また、ウイルスは変異していくため、引き続きの対策やワクチン開発のためにも、国際連携が必要であり、そのための幅広いPCR検査や抗体検査による実相把握が重要です。

4月初旬、個人開業医の方、地域医療機関の方とも意見交換をしました。愛知県の感染症指定病床は72、結核病床を加えて208です。ここだけでは全ての感染者を収容できませんので、使われていない病院を改修したり、病院の一部病棟を改修整備するなどして受け入れ可能な病床を増やすことと、陽性と判定されても無症状や軽度の方はホテルなどの施設に、医療関係の方に支援いただきながら別に入っていく体制をつくることを提案してきました。そうでないと、指定病床で重度の患者を受け入れ治療することができなくなるだけでなく、通常の医療現場に大きな混乱を来すことになりかねないのです。幸い愛知県は早くから対策に取り組んできましたが、実際、他県の一部地域で、そうした状況が起こっています。こうした体制整備のためには、患者受け入れのための空き病床準備による減収分をはじめ、感染症対応で必要となる経費の政府補償も必要です。また、この間、減収となっている医療・介護などの事業所への更なる支援も必要です。我々は、PCR検査体制の不十分さを早くから指摘し、検査を促進する法案も提出しました。そもそも帰国者・接触者相談センターという名称は問題であり、海外渡航歴のない人がなかなか検査を受けられない状況が続いてきたのです。やっとここへきて進展が見られるようになりましたが、今後はさらなる充実のために、保健所だけでなくPCR検査センター等も含めた体制強化とそれを支える財政措置を求めてしっかりと頑張っています。



## ◇日本国憲法の施行から73年、今こそ憲法の理念を考えよう。

「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」、憲法の基本三原則ですが、普段意識することはあまりないかもしれません。しかし、新型コロナウイルス感染症の蔓延する中、憲法で保障されたこうした権利を改めて考えたいと思います。

緊急事態宣言が出され、社会も個人の生活も、企業活動も一変しました。自由に仕事をする事、移動すること、学ぶこと、人と一緒に過ごすこと。平穏で自由な日常生活がどれほど価値のあるものか、誰もがかみしめています。今回、国は外出や営業の自粛を呼びかけています。それは、そのことによって人々の命と健康を守るためです。しかし、それは、感染拡大のため真に必要な権限の行使でなければならず、あくまで『公共の福祉』にかなない、「基本的人権」を確保していなければなりません。

しかし、今回、安倍首相は憲法を改正して「緊急事態条項」を設けることに言及しました。私達は、さらなる制限については、災害対策基本法に、災害時の強い私権制限が規定されており、新型コロナウイルスへも、これを適用することで対応できると考えています。内閣に法律と同等の効力を持つ政令の制定権を持たせるということは、全く次元が異なり憲法秩序を壊すものにほかなりません。

これまで安倍政権は、遺族による告発が行われた森友学園事件におけるように、政府の判断の正当性を国民が判断するための議事録さえきちんと作らず、不当な政治の介入から官僚の中立性・公平性を守り、権力の行使を抑制するために残されるべき公文書を残さなかったり、改ざんしています。さらに、今回の黒川東京高検検事長の定年延長は、総理大臣をも起訴できる検察の人事に介入するもので、泥棒が自分に都合のいい警察官を選んでいようなもので、守るべき国民の「権利」がないがしろにされ、三権分立を脅かす行為が続けられているのです。

今回、5月3日の憲法記念日の各地での集会は中止、もしくはネット中継になりましたが、記念日にあたり、改めてこうした問題を提起し、憲法の根本的理念を考えたいと思います。

### ◆近藤議員の国会内外活動報告



コロナ感染防止の観点から、本会議前の代議士会をツイキャスによるwebで行っています。また、各部会や調査会もZOOMを使った会議とし、自室で視聴と発言を双方向で行います。本会議と各委員会は採決のみ全議員出席で行い、それ以外は各会派で出席議員を調整することとなっています。



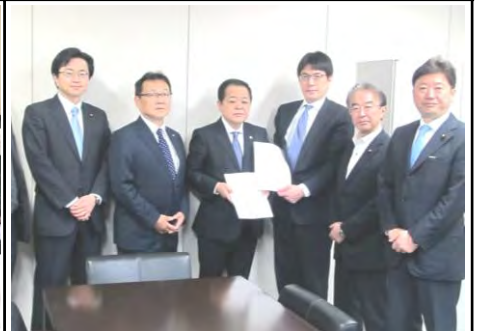
2月2日、第2回公的病院再編・統合問題ヒアリング。感染症対策を含め、地域医療の大切さを考える。



2月17日、確定申告無料税務相談会を税理士会の皆さんとともに視察。確定申告は、コロナウイルス対策で4月16日まで延長。



3月24日、共同会派経済産業部会に出席。コロナ対策に関する企業支援状況について、経産省、中小企業庁よりヒアリング。



3月24日、交運労協の皆さんと公共交通機関におけるコロナ対策申し入れで国交省などを訪問。



3月26日、会派厚生労働部会。クルーズ船でのコロナ感染者を受け入れた藤田医科大学の土井洋平教授からテレビ電話方式でお話を聞く。



3月27日、新型コロナウイルス感染実態説明野党合同ヒアリング。低いPCRの検査数に質問が集中。



4月2日、国際的に評価が高いキューバの医療取り組みについてミゲル・A・ラミレス駐日キューバ大使からお話を聞く。



4月7日、党子ども・子育てPTに出席。コロナ対策に関する要望を関係団体



4月7日、党障がい者・難病PTに出席。コロナ対策に関する要望を関係団体から聞く。



4月29日、共同会派文部科学部会で、文科省に対し学生支援要請。有志で要望書も提出

### 近藤 昭一プロフィール

1958年、名古屋出身。筈瀬中学、千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、1996年衆議院議員初当選。以後8期連続当選。衆議院総務委員長、環境副大臣、立憲民主党副代表等を歴任。現在、衆議院環境委員、憲法審査会委員、党エネルギー調査会長、立憲フォーラム代表、原発ゼロの会共同代表等。

### 衆議院議員

### 近藤昭一事務所

名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL: 052-808-1181  
FAX: 052-800-2371  
Email: [konchan@kon-chan.jp](mailto:konchan@kon-chan.jp)